

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 08 11	中期総合計画主要施策番号	3-07	担当課	部・課	健康福祉部健康長寿課介護支援室	
事業名	軽費老人ホーム事務費補助金				内 線	2440	
					E-mail	kaigo-shien@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	S55 ~	根拠法令等	長野県軽費老人ホーム事務費補助金交付要綱				
実施方法	社会福祉法人へ補助金を交付し実施					国庫・県単	県単独事業

  

事業の概要等	目的 (必要性)	家庭環境、住宅事情等の理由により居宅において生活することが困難な60歳以上の利用者に対し、軽費老人ホームが利用者の所得に応じて本人徴収額を減免した場合、その減免額を助成し、利用者の負担軽減を図る。				
	対 象	社会福祉法人(28団体)				
	目指すべき姿	家庭環境等の理由により居宅において生活することが困難な低所得の高齢者に住まいを提供し、高齢者が健康で明るい生活を送れるようにする。				
	事業内容	軽費老人ホームが入所者から徴収すべき事務費の一部を入所者の対象収入に応じて減免した場合、減免額等を補助する。(利用者の負担軽減のための補助金。)(補助率:全額県費・定額)				

  

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳  補助金:665,881千円 ((社福)望月悠玄福祉会以下28団体)
	最終予算額 (A)		千円	660,116	666,216	670,440	
	決 算 額 (B)		千円	660,116	665,881		
	B(H24はA)のうち一般財源	千円	660,116	665,881	670,440		
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.30	0.30	0.30	
	概算人件費 (C)	千円	2,495	2,477	2,477		
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	662,611	668,358	672,917		

  

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績  (効率指標 算出式) 概算事業費 / 定員数
	助成対象施設数(活)	箇所	28	28	28	
	定員数(活)	人	1,072	1,072	1,072	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 施設定員1人あたりコスト	千円/人	618	627	628	

  

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価			評価区分
	低所得高齢者の自己負担を軽減し、施設で安心した生活を送れるようにする。		助成対象施設である28施設に助成し、多くの低所得高齢者に生活の場を提供することができたため、概ね期待どおりであった。			b 期待どおり

  

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	当該事業に対しては施設からの要望が依然として高く、事業実施の必要性は高い。その一方で、入居者の要介護化が進んでいることから、介護保険上の特定施設入居者生活介護の指定を推進することで事業費の縮減を図る余地がある。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

  

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	要介護認定を受ける入居者が増加している現状を受け、限られた事業費の中で運営する施設に対し、介護保険制度上の特定施設入居者生活介護の指定を進める等いかに支援をしていくか工夫が求められる。				
	特記事項					